



ハードウェアインストールガイド

RA200 無線LANアクセスポイント



Doc No.: PRDT-0046 | Version 2.0 | Date 2023-08-02

トレードマーク



Relay2のロゴはUS本社Relay2 Inc.のトレードマークです。

オフィス

日本オフィス:東京都港区港南2-16-2太陽生命品川ビル28階Relay2Japan株式会社

本社:
1525 McCarthy Boulevard, Suite 209
Milpitas, CA 95035, USA

www.relay2.com

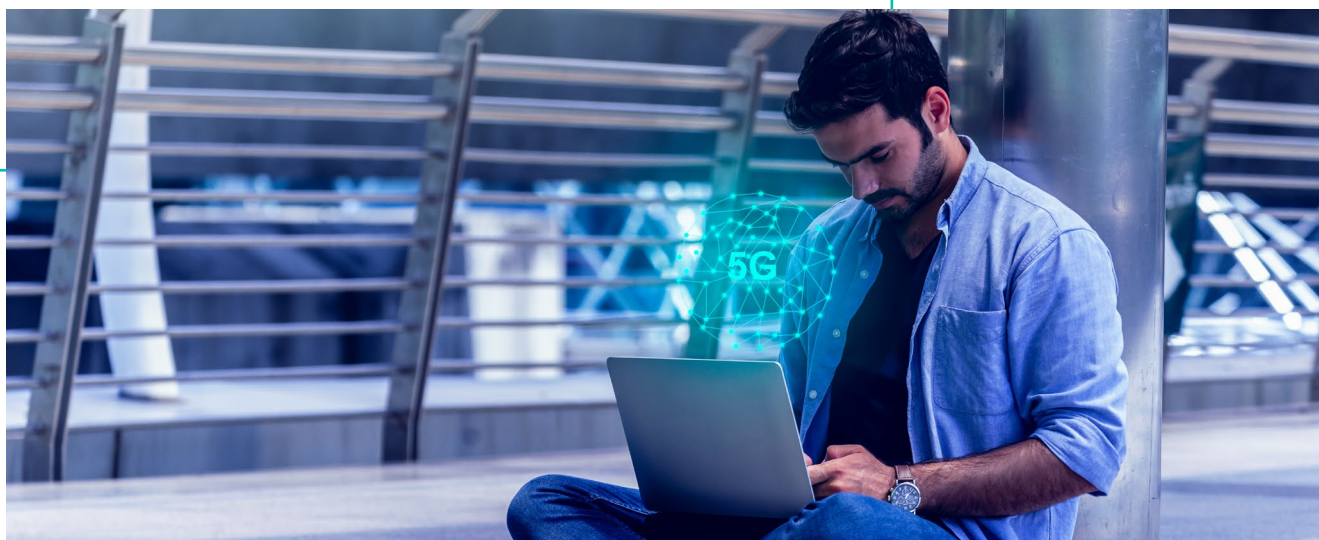
注意

5GHz帯 (W52/W53) の無線LANの屋外での使用は、電波法により禁じられています。

本装置は、日本国内での無線規格に準拠し、認定を取得しています。

こちらのモデルは海外ではご使用になれません。

電波法他に対する違法行為となりますので、本品に対する不正な改造、部品交換は行わないでください。



このたびは、本商品をお選びいただきまことにありがとうございます。本商品をご使用していただくにあたり、下記の内容をご確認ください。

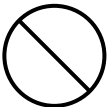
ハイセイフティ用途について

- 本製品は、原子力施設における核反応制御、航空機自動飛行制御、航空交通管制、大量輸送システムにおける運行制御、生命維持のための医療用機器、兵器システムにおけるミサイル発射制御など、極めて高度な安全性が要求され、仮に当該安全性が確保されない場合、直接生命・身体に対する重大な危険性を伴う用途（以下「ハイセイフティ用途」という）に使用されるよう設計・製造されたものではありません。
- お客様は、当該ハイセイフティ用途に要する安全性を確保する措置を施すことなく、本製品を使用しないでください。

VCCI規制について

- この装置は、クラスA情報技術装置です。この装置を住宅環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。 VCCI-A

•本書マークの説明

 警告	取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合を表しています。
 注意	取り扱いを誤った場合、使用者が障害を負う危険が想定される場合および物的障害のみの発生が想定される場合を表しています。
	禁止の行為を表しています。
	必ず実施していただく行為を表しています。必ず実施していただく行為を表しています。

警告

	APハードウェアの設置と電源投入前に本ガイドを良くお読みください。
	電源電圧はアダプタの対応電圧以内であることをご確認ください。
	この製品の分解、修理、改造はしないでください。感電やけが、火災や故障の原因になることがあります。
	雷が鳴りだしたら、この製品もしくは接続ケーブルに手を触れないでください。感電することがあります。
	電源プラグに水がかかったり、濡らさないようにご注意ください。火災や感電の原因となることがあります。
	電源プラグを布、ビニールなど熱がこもるものでおおわないでください。熱によるケースの変形や、火災の原因となることがあります。
	ACアダプター及び電源ケーブルは加工しないでください。また、ケーブルやアダプターの上に物を載せたり、傷つけたりしないでください。ケーブルを束ねた状態で使用しないでください。火災、感電の原因となることがあります。
	本装置の底面にある通気孔を塞いだり、異物を差し込まないでください。感電やけが、火災や故障の原因になることがあります。
	この装置のそれぞれのコネクタに適合したコネクタ以外は差さないでください。感電やけが、故障の原因になることがあります。
	付属部品や梱包用ビニールによる事故を防ぐため、お子様の手の届くところでの本装置の設置作業は行わないでください。またお子様の手の届くところへのこの本装置の設置、利用もしないでください。
	本装置の清掃には薬品を使用しないでください。特に可燃性薬品は絶対にしないでください。火災や故障の原因になることがあります。
	運用中に煙、臭い、異音などが発生した場合には、直ちに電源を切り、代理店に修理をご依頼ください。
	36ch～64chは屋外で使用しないでください。W52、W53の屋外での使用は電波法で禁止されています。

注意

	本装置は、屋内設置で利用することを目的とした装置であり、防水等の機構は備えていません。
	本装置は、日本国外で使用しないでください。
	以下のような場所に設置しないでください。故障や性能低下の原因となります。 a. 許容範囲を超えた高温または低温の場所、高湿度の場所 b. 振動衝撃の影響を受ける場所 c. ほこりの多い場所、薬品、腐食性ガスの発生する場所 d. 電子レンジ等強い磁界を発生する装置に近い場所
	万一内部に水が入った場合は、直ちに電源およびネットワークケーブルを抜き、Relay2代理店にご連絡のうえ代理店の指示に従ってください。
	機器の上に物を置かないでください。故障の原因となります。
	入力電源は、指定のケーブル以外は使用しないでください。火災や機器の故障原因となります。
	ACアダプター、電源コードの金属部分にホコリ等が付着した場合は、それを取り除いてから接続してください。火災や機器の故障原因となります。
	電源プラグをコンセントの根元まで差し込んでもゆるみがある場合は電源プラグをコンセントから抜き、Relay2代理店にコンセントの交換を依頼してください。
	電源プラグをコンセントから抜くときは電源コード部を引っ張らないでください。コードが傷つき、火災や感電の原因となることがあります。
	機器の設置をする場合、電源プラグをACコンセントから抜いて行ってください。感電するおそれがあります。
	APの過熱を避けるため、設置場所には熱を逃がす空間を確保してください。
	火傷を避けるため、APの底部には触らないでください。AP運用時は底部の表面温度は非常に高くなる可能性があります。
	AP上部に物を置かないでください。
	落下による怪我、破損、故障を防ぐために、本装置は、本書に記載された決められた方法で設置してください。平置きの場合は、落下しないよう十分なスペースがある場所に設置してください。 また、正しい配線工事を行ってください。

開梱

- 本体とともに、取り付け用キットがパッケージの中にあることを確認してください。
- ACアダプターを注文した場合、ACアダプター本体とコンセントケーブルがあることも確認してください。
- 欠品、不良品等ございましたらお手数ですが当社代理店窓口にご連絡ください。
- アクセスポイント(以降AP)は緩衝材フィルムから取り出してご利用ください。

インストール/設置前の注意

- APはWiFi無線信号の正常性確保のため金属物とは少なくとも1 m離して設置してください。
- 無線干渉を防ぐため、磁石、磁界発生物、例えば、電子レンジ、冷蔵庫等、から離して設置してください。
- 無線機器の設置/利用が禁止されている場所や、爆発等の危険物の近くにAPは設置しないでください。

設置

- APは、平置き、天井設置、壁設置が可能です。天井設置、壁設置に関しては、本文書の天井設置、壁設置の項を参照ください。

接続

- APの電源供給は、AC電源アダプターを介したDC 48VまたはIEEE802.3at相当POE+にて行うことができます。
- APはインターネットに接続されたLANネットワークにイーサネット(RJ45)ケーブルを接続し電源を入れると、クラウドサービスマネージャーに自動的に接続します。
- APは電源スイッチがありません。POE+供給のあるイーサネットケーブルの接続/切断または、ACアダプタケーブルの接続/切断で行ってください。

APの構成設定

- APの設定は「APカスタマー(AP customer)向けRelay2クラウドサービスマネージャーコンフィギュレーションガイド」を参照ください。

APの状態

- 電源が供給されている場合、STATUS LEDにAPの状態が表示されます。

TABLE 1: RA200状態表示LED

状態	APステータスLEDの表示
状態1:電源投入	LEDステータス:緑色で点灯
状態2:ソフトウェアの起動中	LEDステータス:2秒間黄色で点灯
状態3:ソフトウェアの初期化中	LEDステータス:黄色で点滅
状態4:無線の起動と準備	LEDステータス:(特定の表示無し)
状態5:SCMの接続中	LEDステータス:緑色で点滅
状態6:CWLCの接続中	LEDステータス:緑色で速く点滅
状態7:APの稼働中	LEDステータス:緑色で点灯
状態8:APイメージのアップグレード	LEDステータス:黄色で点滅
状態9:AP無線の停止	LEDステータス:(特定の表示無し)

SCM: クラウド上のサービスコントロールマネージャー

CWLC: クラウドワイヤレスLANコントローラー

クラウドサービスマネージャー

- APの制御、監視はクラウドサービスマネージャーにて行います。詳細は「クラウドサービスマネージャーコンフィギュレーションガイド」を参照ください。
- クラウドサービスマネージャーのログインに必要なURL、ログイン用ユーザー名、パスワード情報は、Relay2代理店より提供されます。
- 注: クラウドサービスマネージャーの利用には、利用許諾が必要です。利用許諾は、アカウントからクラウドサービスマネージャーに初めてログインした時に、管理画面表示前に表示され、許諾しないと管理画面の表示がされません。



Relay2クラウド管理システムへようこそ

 ユーザー名

 パスワード

ログイン

© 2011-2017 Relay2, Inc. All rights reserved. Relay2、Relay2のロゴ、Relay2 Systemsは、米国および他国における Relay2 Incとその関連者の商標または登録商標です。第三者の商標はそれらの所有者の資産です。

FIGURE 1: ログイン画面表示例

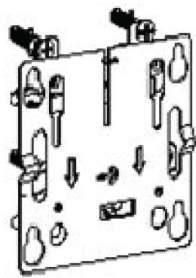
保証

- APの不具合、故障等の際には、裏面のラベルに記載されているPID (製品番号)、MAC(MACアドレス)、S/N(シリアル番号)をおしらせください。
- Relay2の承諾無しに製品のカバーの取り外しや分解した場合、保証の対象外となります。
- Relay2提供の付属品、アクセサリ以外を利用したり、正しい運用方法を取らなかったために発生した障害に対しては、修理代金や運送費用を請求させていただく場合がございます。

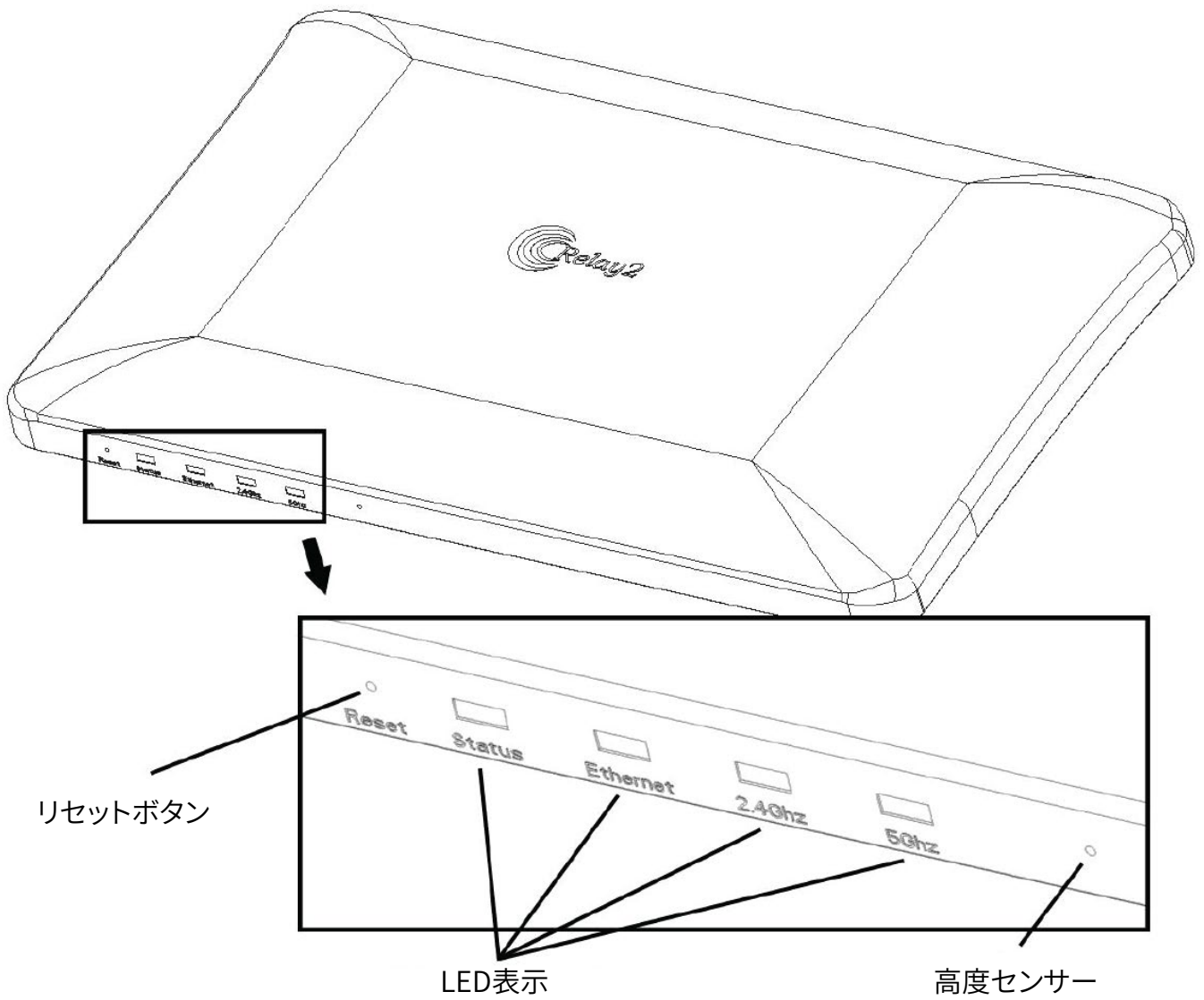
製品の破棄に伴う留意事項

- 本製品を廃棄する場合は、地方自治体の条例に従って処理するようにお願いいたします。
- 詳しくは、各地方自治体にお問い合わせください。

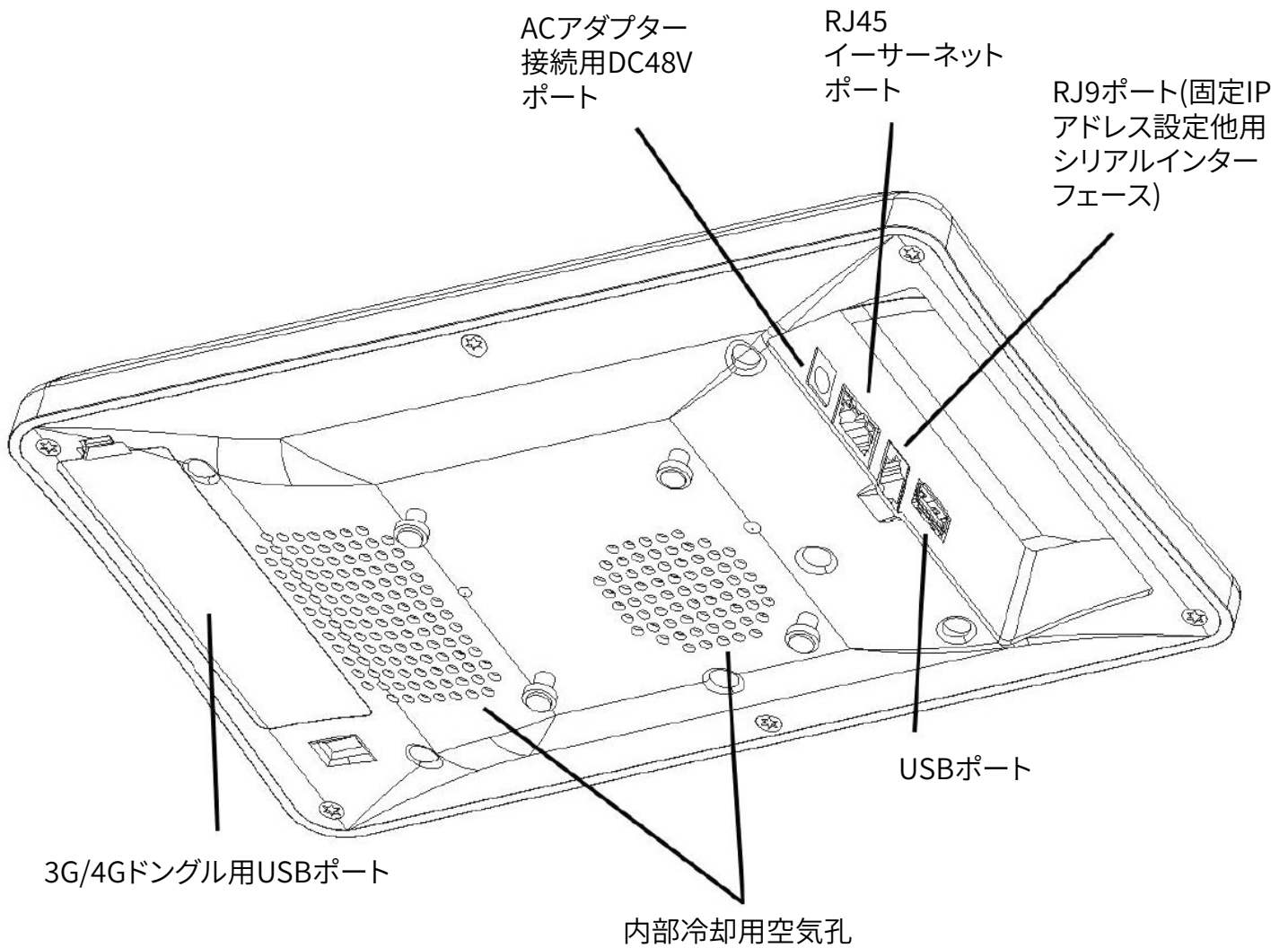
付属品リスト

キット名称	図	キット名称図パーツ名称	数量
マウントキット		ユニバーサルマウント	1
		ユニバーサルマウント用 取付ネジ 及び 壁面取付用アンカー	各 4
ACアダプター (オプション)		AC-DC変換アダプター	1
		アダプター用 コンセントケーブル	1

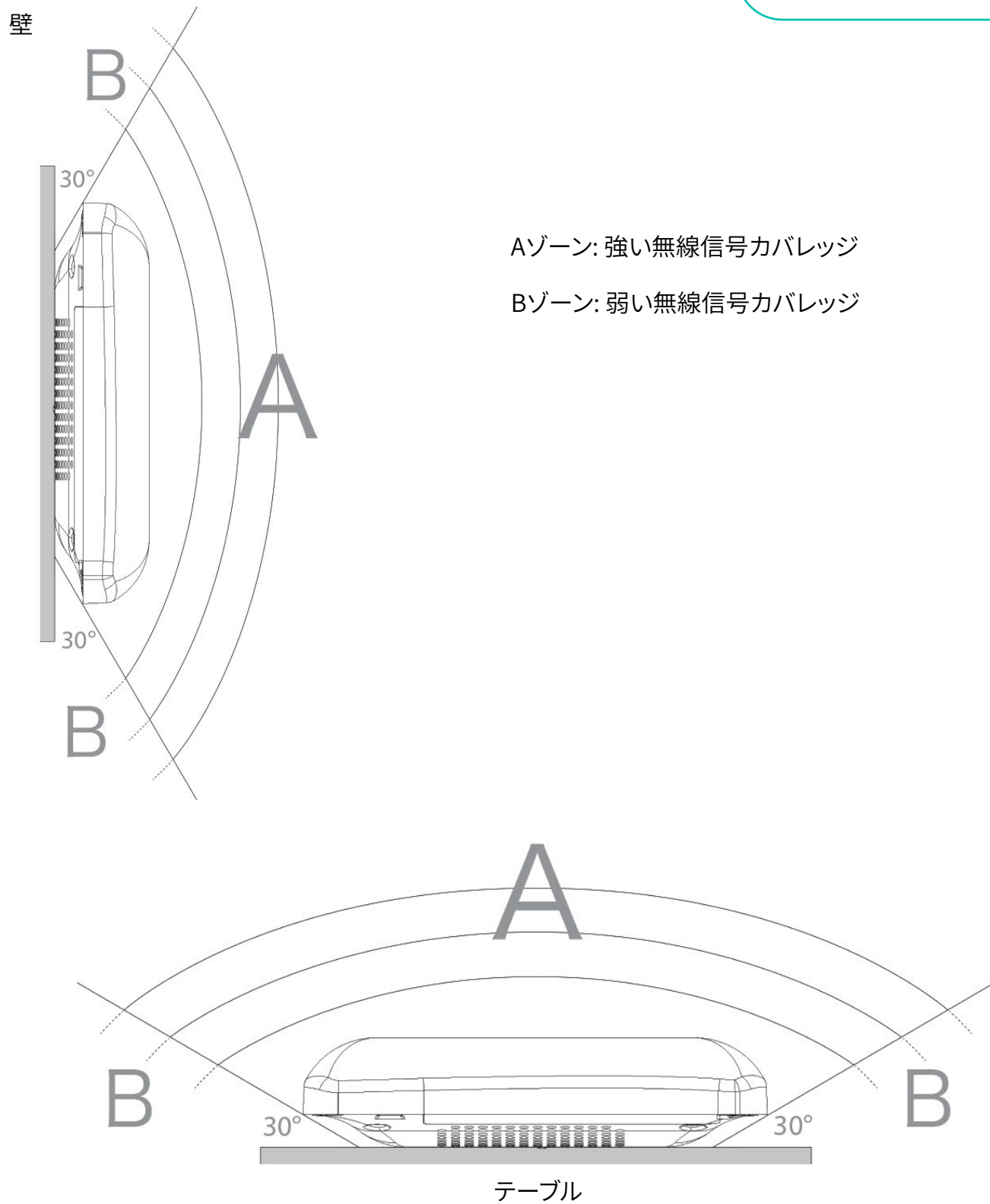
AP本体(表面)

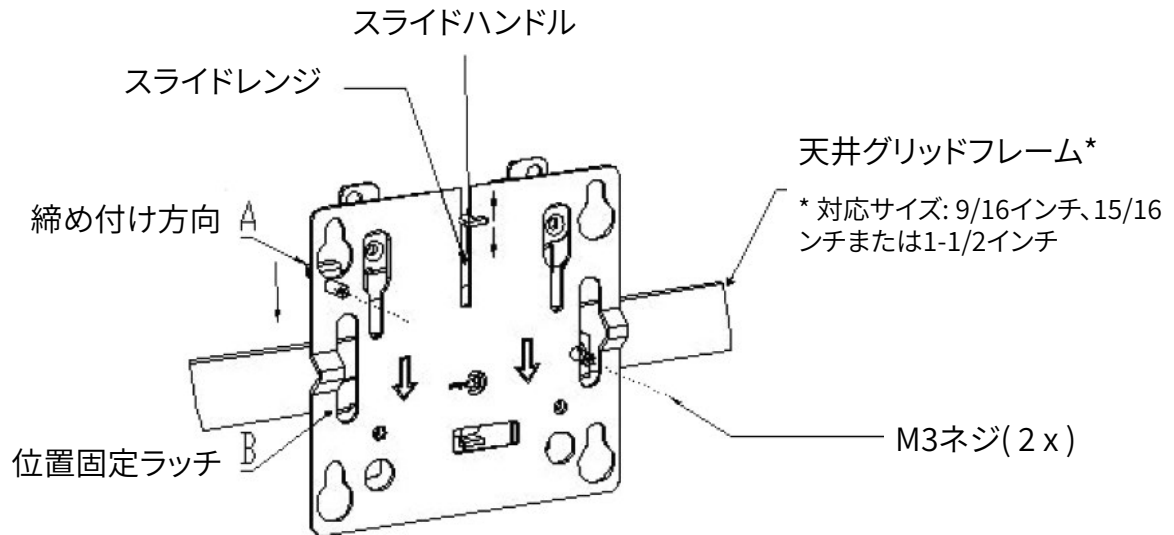


AP本体(裏面)

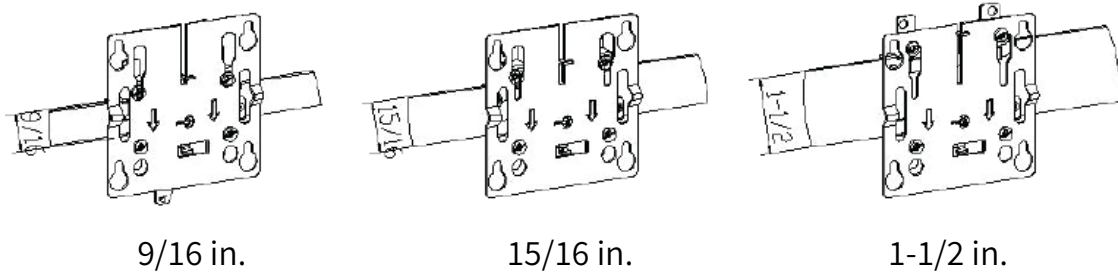


電波指向性

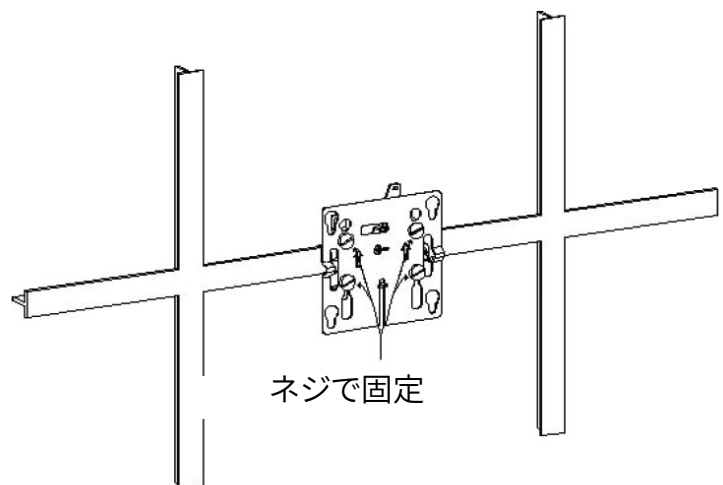


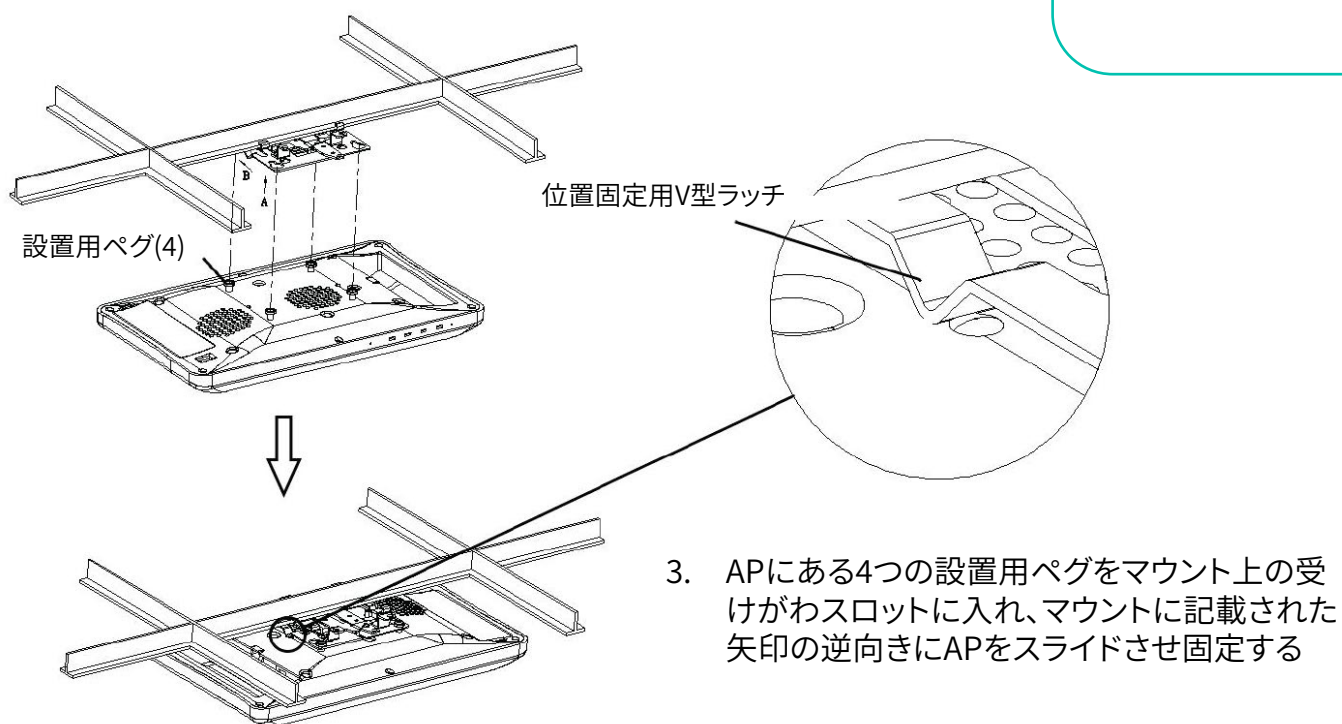


1. ユニバーサルマウントキットは異なる3種類の天井フレームサイズに対応可能です



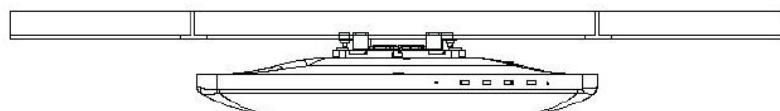
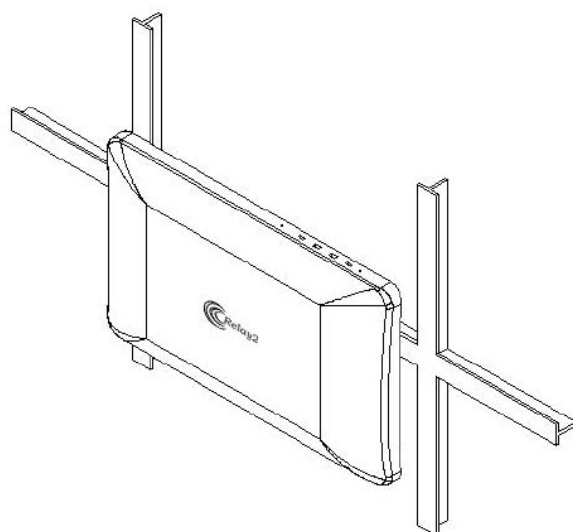
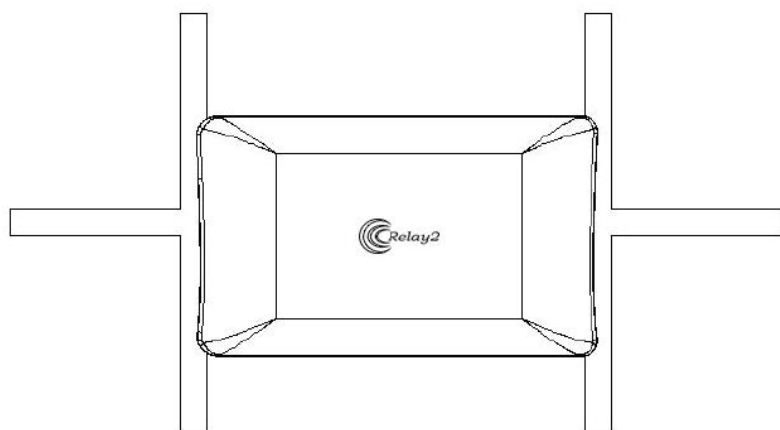
2. ユニバーサルマウントを天井フレームに合わせ、フレームを掴むまでスライダーを動かします。その後ネジでスライダーに固定します。固定できているか確認してください。





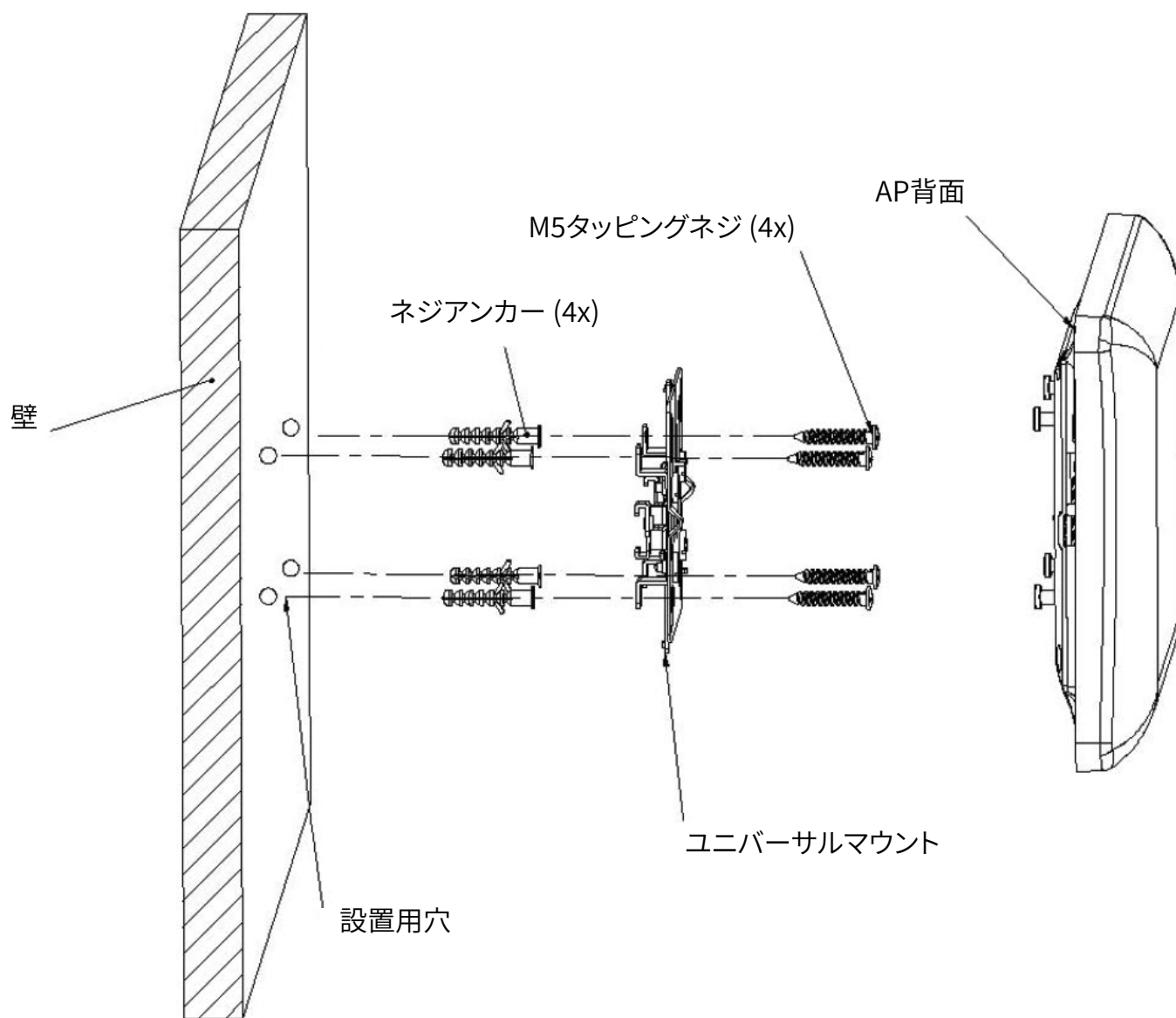
AP設置の際は、落下しないよう、緩み等がなく正しく取り付けられてることを確認してください。
また、指はさみ等の事故に注意して作業を行なってください。

設置完了後のイメージ

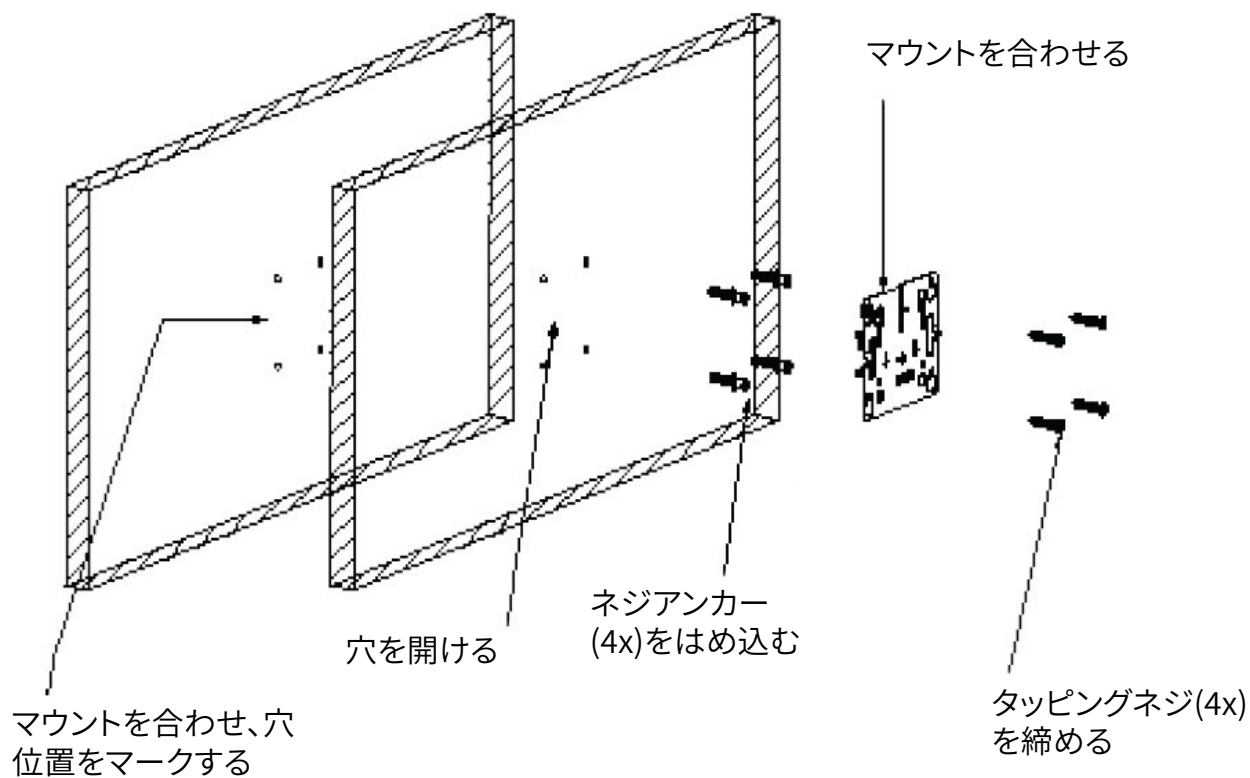


壁設置

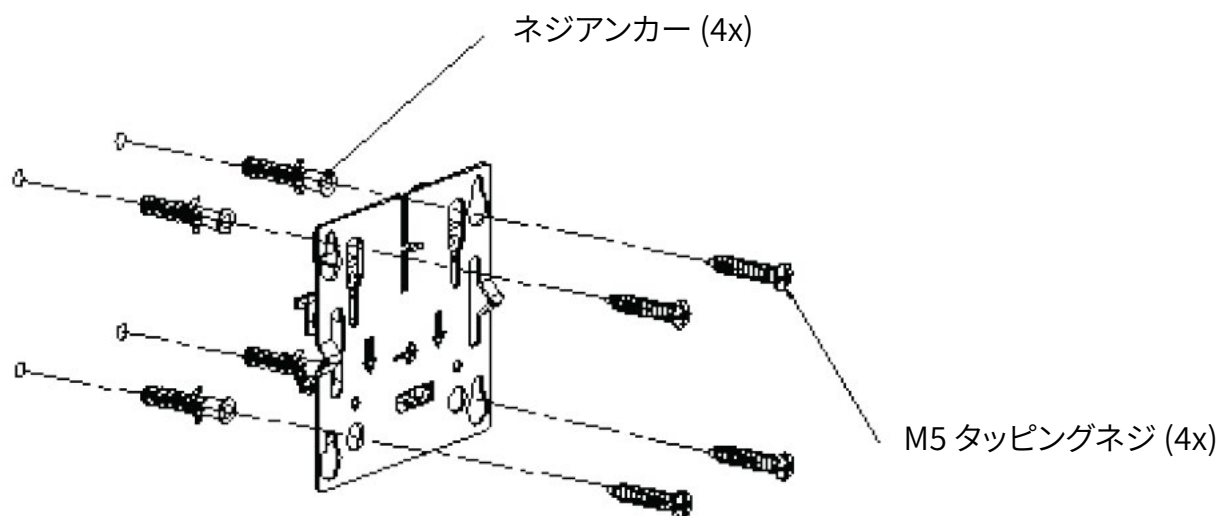
1. ユニバーサルマウントはAPを壁に設置する際にも利用します。ドライウォール、プラスターボードや似た素材の壁はAPを設置するのに適しています。



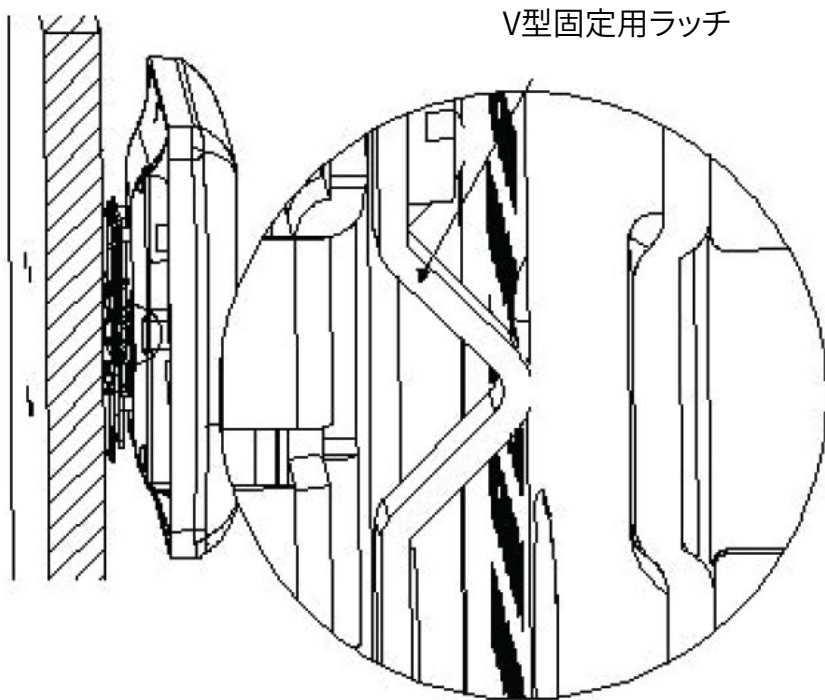
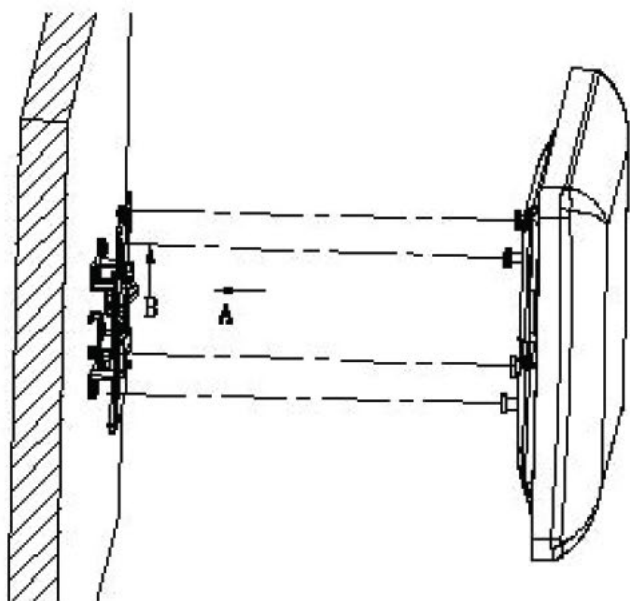
2. 壁のAPを設置する位置にユニバーサルマウントをあて、ペン等で穴を開ける位置を4つマークします。その後マークした位置にドリル等で、ネジアンカーに見合った大きさの穴を開けます。穴にプラスチック製ネジアンカーを木槌等ではめ込みます。



3. マウントの位置をネジアンカーに合わせ、タッピングネジでマウントを固定する。

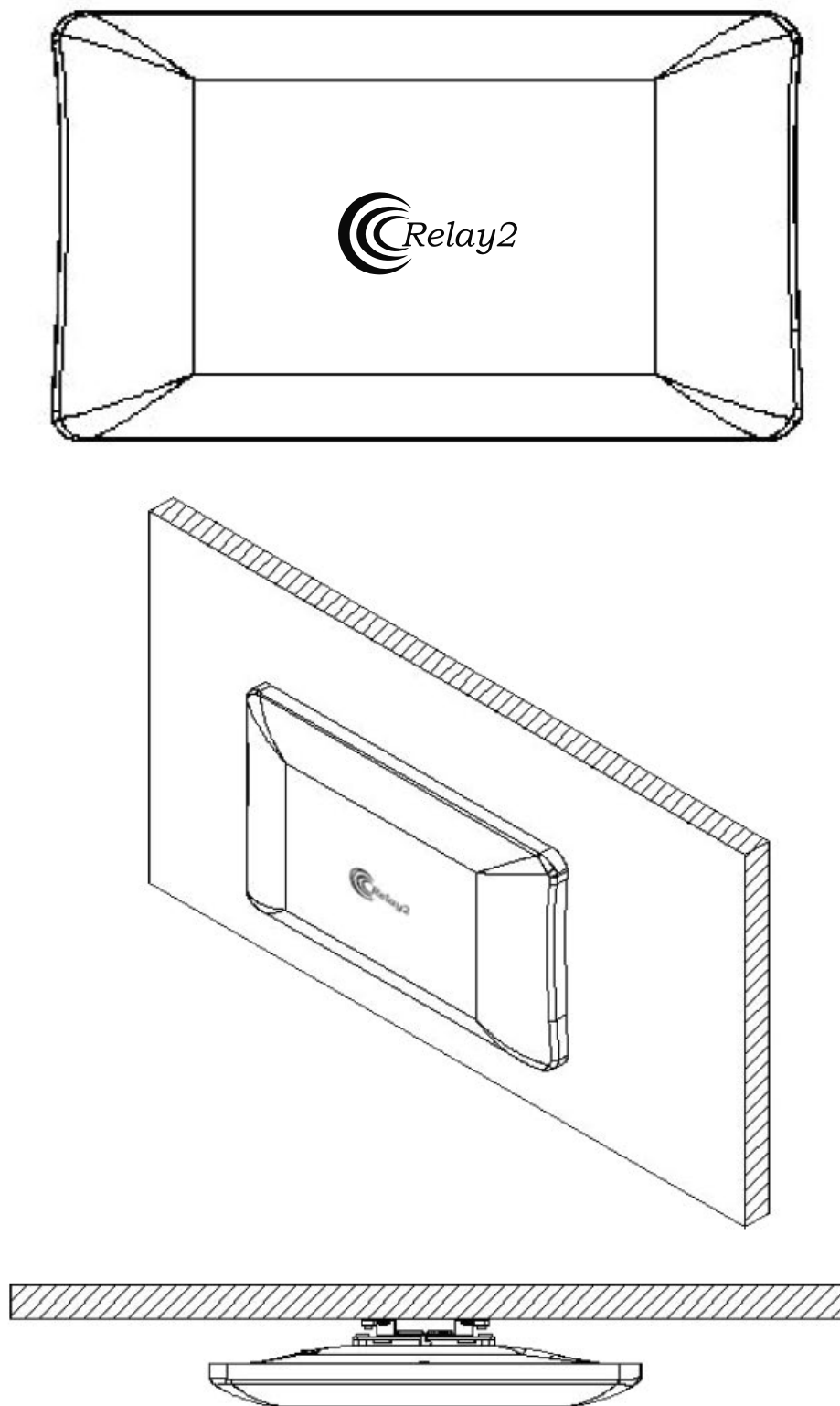


4. 天井設置と同様に、APのペグをマウントの受け側スロットに差し込み、スライドさせてAPを固定する。



AP設置の際は、落下しないよう、緩み等がなく正しく取り付けられてることを確認してください。
また、指はさみ等の事故に注意して作業を行ってください。

壁設置イメージ



AP本体(裏面)

質量	0.65 KG
サイズ	260.40 mm x 155.80 mm x 36.60 mm (設置用マウントキット、脚部を除く)
設置形態	卓上、壁、天井 取付
電源	1. POE+ (802.3at互換) 2. AC変換アダプターによるDC48V 3. 上記、1, 2が両方接続された場合は2を優先して使用
消費電力	最大 20W (+ USB分合計最大24W)
適用温度(運用時)	0°C～40°C
適用湿度(運用時)	15% ～ 95% 結露なし
保管温度(収納時)	-20°C～80°C
ネットワークインターフェース	RJ45 GEポート(802.3at)
アンテナ	指向性、一体型アンテナ ゲイン: 3 dBi (2.4GHz), 4.7 dBi (5GHz)
LED表示	パワーステータス イーサネット接続 2.4GHz運用表示 5GHz運用表示